**様式第１（３）**

特別地域（特別保護地区）内高山植物等（木竹、木竹以外

の植物、落葉又は落枝）の採取（損傷）許可申請書

　自然公園法第20条（第21条）第３項の規定により　　　　　　　国立（国定）公園の特別地域（特別保護地区）内における高山植物等（木竹、木竹以外の植物、落葉又は落枝）の採取（損傷）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

　　　　年　　　月　　　日

　　　　　申請者の氏名及び住所

法人にあっては、名称、住所

及び代表者の氏名

鹿児島県知事　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 目　　　　　　　　的 | |  |
| 場　　　　　　　　所 | |  |
| 行為地及びその付近の状況 | |  |
| 採取（損傷）物の種類 | |  |
| 施  行  方  法 | 採取（損傷）物の数量 |  |
| 採取（損傷）方法 |  |
| 関連行為の概要 |  |
| 予  定  日 | 着　　　　　　手 | 年　　　月　　　日 |
| 完　　　　　　了 | 年 月 日 |
| 備　　　　　　　　考 | |  |

**【添付資料及び注意点】※当該資料の申請書への添付は不要です。**

１　添付図面

(1)　行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000程度の地形図

(2)　その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２　注意

(1)　申請文の「　　　　　国立公園」の箇所には当該国立公園の名称を記入する　　　こと。なお、不要の文字は抹消すること。

(2)　「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記　　　入すること。

(3)　「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で　　　必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示す　　　ること。

(4)　「採取（損傷）方法」欄には、使用器具の名称、採取（損傷）部分の別等を記入すること。

(5)　「関連行為の概要」欄には、特別地域（特別保護地区）内で採取した木竹以　　　外の植物を再度植栽・播種する予定となっている場合、時期及び場所等の詳細　　　を記入すること。

(6)　「備考」欄には、次の事項を記入すること。

　ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は　　　　届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

　　イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否　　　　又はその見込み

ウ　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分　　　　の日付、番号及び付された条件

エ　申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その名前

　　オ　当該申請に関する連絡先（電話番号又はメールアドレス）

　　　　 なお､申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。

(7)　申請書の用紙の大きさは、日本工業規格（JIS）Ａ４とすること。